

資料編

数値目標一覧

◎栄養・食生活

望ましい食習慣を身につけている市民の増加

評価項目		現状値	目標値
朝食を欠食する者の割合	園児	8.0%	0.0%
	小学生	6.1%	0.0%
	中学生	9.0%	0.0%
	20歳代男性	25.7%	20.0%
	20歳代女性	30.7%	25.0%
	30歳代男性	33.3%	25.0%
	30歳代女性	14.6%	減少
1日1回以上、週5回以上家族と一緒に食事をする者の割合	園児	96.1%	100%
	小学生	96.7%	100%
	中学生	88.9%	95.0%

うす味（減塩・生活習慣病対策）を実践している市民の増加

評価項目	現状値	目標値
野菜料理（漬物以外）を1食に2皿以上食べている人の割合	45.0%	55.0%
果物を1日1回以上食べている人の割合	30.0%	40.0%
外食や食品を購入する際に栄養成分表示を参考にする人の割合	51.5%	70.0%
主食・主菜・副菜のそろった栄養バランスのとれた食事を1日2回以上食べている者の割合	70.7%	80.0%

自分の適正体重を維持している市民の増加

評価項目		現状値	目標値
肥満傾向児の割合	園児（肥満度15%以上）	4.2%	減少
	小学生（肥満度20%以上）	8.6%	6.5%
	中学生（肥満度20%以上）	8.1%	6.5%
肥満者の割合 （BMI25以上）	20～60歳代の男性	29.0%	25.0%
	40～60歳代の女性	21.5%	18.0%
低体重者の割合	20歳代女性（BMI18.5以下）	36.7%	20.0%
	65歳以上（BMI20.0以下）	20.7%	16.0%

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度生活アンケートより	健康にいがた 21(第 2 次)における目標設定の考え方と同様に設定
平成 26 年度生活アンケートより	
平成 26 年度中学生生活習慣病予防事業アンケートより	
平成 27 年度市民アンケートより	健康にいがた 21(第 2 次)における目標設定の考え方をもとに、現状値から 5 ポイント減少させることとして設定
平成 27 年度市民アンケートより	
平成 27 年度市民アンケートより	現在の 20 歳代が移行すると考え、現状値を上回らないこととして設定
平成 27 年度市民アンケートより	現状値が県平均と比べても良好であることから、減少幅を設定せず減少させることとして設定
平成 26 年度生活アンケートより	望ましい食習慣の形成にとって大切な時期であり共食の機会は重要な要素であるため、100%を目指すこととして設定
平成 26 年度生活アンケートより	
平成 26 年度中学生生活習慣病予防事業アンケートより	現在の園児・小学生が進級することから現状値を保つこととして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値のうち割合の高い 60 歳代女性の値に近づけることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値のうち割合の高い 70 歳代以上の値に近づけることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	これまでの実績をふまえ、現状値から 20 ポイント増加させることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	健康日本 21(第 2 次)の考え方と同様、10 年後に 80%にすることとして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度新潟県小児肥満等発育調査より	県平均と同水準であるため、健康日本 21(第 2 次)の考え方と同様減少幅を設定せず減少させることとして設定
平成 26 年度阿賀野市学校保健統計より	平成 26 年度において目標値を達成していないため、継続することとして設定
平成 26 年度中学生生活習慣病予防健診アンケートより	
平成 26 年度一般健診・特定健診結果より	1 次計画策定時と比べ現状値が悪化していることから、肥満者が減少した 40 歳代以上の女性の減少幅を参考に設定
平成 26 年度一般健診・特定健診結果より	1 次計画策定時の目標値は未達成だが県目標値を達成していることから、健康にいがた 21(第 2 次)の長期目標値と同様に設定
平成 26 年度一般健診結果より	現状値が県現状値を上回っていることから、県目標値と同様に設定
平成 26 年度一般健診・特定健診結果より	

◎身体活動・運動

運動習慣者の割合

評価項目		現状値	目標値
1日30分以上、週2回以上実施し、1年以上継続している者	男性	35.4%	39.0%
	女性	23.8%	35.0%
体操を定期的に実施している者		1.8%	10.0%

◎喫煙・飲酒

成人の喫煙率の低下

評価項目	現状値	目標値
成人の喫煙の割合	16.7%	14.0%

未成年者の喫煙防止

評価項目	現状値	目標値
未成年者の喫煙の割合	0.0%	0.0%

たばこの煙を吸わない者の増加

評価項目		現状値	目標値
受動喫煙の機会を有する者の割合	行政機関	—	0.0%
	職場	—	受動喫煙の無い職場の実現
	家庭	—	5.0%

生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者の減少

評価項目	現状値	目標値
適正な飲酒量を守っている者の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量が20g以下でかつ週2回は飲酒しない日を設けている)	79.2%	増加

未成年者の飲酒防止

評価項目	現状値	目標値
未成年者の飲酒経験者の割合	6.7%	0.0%

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値やこれまでの実績を踏まえ、健康日本 21(第 1 次)と同様の目標値を設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	
健康推進課元気長生き支援室調べ(生涯学習課所管運動関係教室実績および健康推進課所管運動普及員事業実績)	運動普及事業実績値から、人口の一割まで増加させることとして設定、評価は市民アンケートにて実施

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	禁煙意識の低い人が多いことから減少幅が少ないと予測し、健康にいがた 21(第 2 次)と同様の目標値を設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	健康日本 21(第 2 次)の考え方同様、0%にすることとして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
	健康日本 21(第 2 次)の考え方同様、0%にすることとして設定
	健康日本 21(第 2 次)の考え方同様、受動喫煙のない職場を実現することとして設定
	健康日本 21(第 2 次)と同様の目標値を設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値および生活実態から増加幅を設定せず増加させることとして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	健康日本 21(第 2 次)の考え方同様、0%にすることとして設定

◎こころの健康・休養

こころの健康

評価項目	現状値	目標値
一緒に住んでいる家族に悩みを相談できる人の割合	80.0%	増加
一緒に住んでいる家族以外に悩みを相談できる人や場所がある人の割合	58.7%	増加
自殺者数	16人	7人以下
ストレスを上手くコントロールする方法を持っている人の割合	56.8%	増加
自分が幸福であると感じている人の割合	83.1%	増加

休養

評価項目	現状値	目標値
ボランティアや地域活動などに参加している人の割合	11.8%	増加
十分な睡眠がとれている人の割合	67.0%	増加

◎歯・口腔の健康

幼児期・学童期のう蝕の防止

評価項目	現状値	目標値
3歳児のむし歯（乳歯のむし歯）のない者の割合	82.6%	85.4%
12歳児（中学校1年生）の一人平均むし歯数	0.48本	0.40本
フッ化物歯面塗布を受けたことがある幼児の割合（1～4歳）	76.7%	85.0%

歯の喪失防止

評価項目	現状値	目標値
80歳で20本以上自分の歯を有する者（8020達成者）の割合	25.8%	30.0%

歯や口腔のセルフケアを行う者の増加

評価項目	現状値	目標値
過去1年間に歯科健診を受診した者の割合（20歳以上）	44.2%	50.0%
定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている者の割合（20歳以上）	16.4%	30.0%
歯間部清掃用具（歯間ブラシ）を使用している者の割合	25.2%	30.0%
歯間部清掃用具（デンタルフロス）を使用している者の割合	12.0%	15.0%

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値および実績から増加幅を設定せず増加させることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	
平成 25 年人口動態統計	阿賀野市みんなで支えよう「こころ」と「いのち」を守る行動計画における数値目標からさらに 20%削減した値を下回ることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値および実績から増加幅を設定せず増加させることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	現状値および実績から増加幅を設定せず増加させることとして設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度 3 歳児歯科健診結果より	これまでの増加傾向や今後の見込みを踏まえ設定
平成 27 年歯科疾患実態調査結果より	「新潟県歯科保健計画(第 4 次)」の目標値と同様の値を設定
平成 26 年度フッ素塗布事業結果より	平成 26 年度において目標値を達成していないため、継続することとして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	健康にいがた 21(第 2 次)における現状値を上回ることとして設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	これまでの実績や健康にいがた 21(第 2 次)の目標値を踏まえて設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	健康にいがた 21(第 2 次)における目標設定の考え方(現状値の 185%増)を踏まえて設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	これまでの増加傾向を踏まえて設定
平成 26 年度阿賀野市の健康と生活に関するアンケートより	平成 26 年度において目標値を達成していないため、継続することとして設定

◎生活習慣病発症予防・重症化予防

特定健診・特定保健指導の実施率の向上（現状値は平成25年度分）

評価項目		現状値	目標値
国民健康保険加入者の特定健診受診率		38.1%	60.0%
国民健康保険加入者の特定健診保健指導実施率		51.2%	60.0%
がん検診の受診率 (69歳以下)	胃がん	20.2%	60.0%
	肺がん	43.4%	50.0%
	大腸がん	38.1%	50.0%
	子宮頸がん（女性）	43.9%	50.0%
	乳がん（女性）	51.9%	60.0%
市が実施するがん検診の精密 検査受診率（69歳以下）	胃がん	94.7%	100%
	肺がん	100%	100%
	大腸がん	88.6%	100%
	子宮頸がん（女性）	94.3%	100%
	乳がん（女性）	94.6%	100%

生活習慣病の発症予防・重症化予防（現状値は平成26年度分）

生活習慣病予防・重症化予防		現状値	目標値	
メタボリックシンドローム該当者 および予備群の割合	19～39歳	12.0%	減少	
	40～74歳	23.4%	減少	
保健指導および受診勧奨 判定値の割合	血圧	19～39歳	12.5%	減少
		40～74歳	44.3%	減少
	脂質代謝 (LDL-C)	19～39歳	32.5%	減少
		40～74歳	58.9%	減少
	糖代謝 (HbA1c)	19～39歳	24.8%	減少
		40～74歳	72.2%	減少

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
特定健診、特定保健指導実施状況（県報告資料）より	国の第2期特定健診等の実施計画より目標値を設定
特定健診、特定保健指導実施状況（県報告資料）より	
がん検診結果報告（県報告資料）より	健康にいがた21(第2次)における目標値と同様に設定 乳がんについては現状値が健康にいがた21(第2次)における目標値を上回っていることから10ポイント高い値を設定
がん検診結果報告（県報告資料）より	早期発見、早期治療の観点から100%と設定

現状値の取得方法	目標値設定の根拠・出典等
平成26年度一般健診・特定健診結果（住民健康管理システム）より	推移評価、目標値設定が困難なため、減少幅を設定せず減少させることとして設定
平成26年度一般健診・特定健診結果（住民健康管理システム）より	
平成26年度一般健診・特定健診結果（住民健康管理システム）より	
平成26年度一般健診・特定健診結果（住民健康管理システム）より	

分野別の目標と取り組み一覧

分野	取り組み目標	行動目標	乳幼児期 (0～6歳)	学童思春期 (7歳～18歳)	成人期 (19歳～64歳)	高齢期 (65歳以上)		
栄養・食生活	望ましい食習慣を身につけよう	朝ごはんを毎日食べよう うす味をこころがけよう 自分の適正体重を維持しよう	朝ごはんを毎日食べよう					
			うす味に慣れよう					
			野菜は毎食・果物は毎日食べよう					
			ご飯を中心に主食・主菜・副菜をそろえよう					
			(いろいろな食品に親しんで、好きなものを増やそう)		(主菜をしっかり食べよう)			
			適正体重を意識した食事をしよう					
身体活動・運動 認知症等の予防	からだを動かすことを日常生活に取り入れよう	日常生活で身体を動かそう 基本的な動作を身につけよう 身体を動かす楽しさを知ろう	親子でふれあい楽しく身体を動かそう	正しい姿勢を身につけよう	正しい姿勢を意識しよう			
				自分に合った運動をみつけよう				
					今より10分多く毎日身体を動かそう(プラス10)			
					身の回りのことは自分でしよう			
喫煙・飲酒	たばこは吸わないようにしよう アルコールは上手におおう	受動喫煙を防止しよう 禁煙にチャレンジしよう 節度ある、適度な飲酒をこころがけよう	たばこやアルコールの害を知る					
			たばこの煙に近づかない					
			たばこは吸わない					
					たばこの煙を他人に吸わせない			
			アルコールは飲まない	アルコールは適量を心がける				

分野	取り組み目標	行動目標	乳幼児期 (0～6歳)	学童思春期 (7歳～18歳)	成人期 (19歳～64歳)	高齢期 (65歳以上)
こころの健康・休養	生きがいを持ち、ストレスと上手につき合おう	十分に休養をとろう ストレスを抱え込まないようにしよう コミュニケーションを大切に、みんなと支え合おう	早寝・早起きの習慣化とメディアを適切、適正に利用しよう		早めの就寝で質の良い睡眠を確保しよう	日中活動量の増加で質の良い睡眠を確保しよう
			自分に合ったストレス解消法を持とう			
			家族や仲間と過ごす時間を持とう	生活と仕事の調和を図ろう	家族や仲間と過ごす時間を持とう	
			家庭（家族）の中で気軽に相談しよう			
				体験活動・ボランティア・地域活動など多様な場に参加して人とつながろう		
歯・口腔の健康	生涯自分の歯で食べられるようにしよう	正しい口腔ケアの習慣を身につけよう フッ化物の利用にこころがけよう かかりつけ歯科医を持とう	甘いものは控えめにしよう			
			よくかんで食べよう（ひと口30回以上）			
			1日1回仕上げ磨きをしよう	食べたら歯磨きの習慣を身につけよう	1日1回歯間部清掃用具を使おう	
			フッ化物歯面塗布を受けよう	フッ化物洗口を受けよう	フッ化物配合歯磨剤を使おう	
			定期的な歯科健診を受けよう		かかりつけ歯科医を持ち定期健診を受けよう	
生活習慣病発症予防・重症化予防	自らの健康管理に関心を持とう	健診、がん検診を受けよう 必要な治療を継続して受けよう 健診の結果を日常生活の中に生かし、生活習慣を改善しよう	健（検）診を定期的に受けよう			
			必要な治療を受けよう			
			自覚症状があったら早期受診しよう			
			健診結果を生かそう			
			生活習慣を見直そう			
				健康を自己管理しよう		

第2次健康あがの21計画策定委員名簿

氏名	所属・職名
齋藤 徹	新発田北蒲原郡医師会 阿賀野支部長
山浦 薫 → 葺澤 敏	北蒲原歯科医師会 阿賀野班長 (平成27年7月1日～交代)
江口 聡	ささかみ農業協同組合 専務理事
長谷川 信子	阿賀野市健康推進員会 会長
山賀 好子	阿賀野市食生活改善推進委員協議会 会長
井上 多美子	阿賀野市運動普及員会 会長
田村 廣治	阿賀野市老人クラブ連合会 会長
松井 一光 → 中山 均	新発田地域振興局健康福祉環境部長 → 新発田地域振興局健康福祉環境部医監(新発田保健所長) (平成27年4月1日～交代)
川上 兵剛 → 石井 誠一 → 佐久間 榮一	阿賀野市民生児童委員協議会 会長 (平成26年12月1日～交代) (平成27年12月1日～交代)
井岡 英夫	水原商工会 会長
江川 穰	株式会社バイオテックジャパン 取締役
今井朱実 (水原小学校) → 三原美恵子 (堀越小学校)	学校職員(養護教諭) 代表 (平成27年4月1日～交代)
塚本 郁男	阿賀野市さくらの会家族会 会長
村越 恵子	市民代表